

地域資源を、地域の仕事に。

小さく始め、事業を育てる
地域ビジネスのつくり方

参加費
無料

2026 8/29 18:00-20:00

地域にある資源や、自分自身の経験・得意なことを生かして、
「自分らしい仕事をつくってみたい」と思ったことはありませんか？

「40010地域ビジネスカフェ」は、地域で自分らしい働き方を実践するゲストの経験を聞き、
参加者同士で気軽に語り合う交流の場です。第2回は、仁淀川町で茶の生産・販売からカフェ、体験型観光事業へと
活動を広げる岸本憲明さんと、四万十町で養鶏、DX支援、スポーツイベント運営に取り組む山内嘉文さんを迎えます。
地域資源と自らの経験や得意分野を、どのように仕事へ結びつけてきたのか。事業を始めたきっかけや試行錯誤、
複数の仕事を組み合わせる工夫を伺いながら、地域で自分らしい仕事や活動を始めるヒントを探ります。

会場 遊芸庵【四万十町茂串町215-13】

定員 20名程度

対象

- ・地域資源を生かした仕事や事業に関心がある方
 - ・農業、観光、飲食などを組み合わせた事業に関心がある方
 - ・地域で小さく事業を始めてみたい方
 - ・自分の商品やサービスをどのように広げるか考えたい方
 - ・四万十町をフィールドに新しい活動を始めたい方
 - ・同じような思いを持つ人とつながりたい方
- 上記に限らず、どなたでもご参加いただけます！

タイムライン

- 第1部：ゲストによる取組み等の発表
 - 第2部：トークセッション
 - 第3部：ゲストと参加者の
フリートーク(自由に交流)
- ※終了後、ゲストと参加者の懇親会を予定
しています【会費制・希望者のみ】

GUEST



株式会社ビバ沢渡 代表取締役
岸本 憲明氏

1982年、高知市生まれ。24歳で仁淀川町にIターンし、祖父から茶栽培の技術を学ぶ。2011年に専業農家へ転身し、自ら生産する茶を「沢渡茶」と名付けて販売を開始した。2018年には、沢渡茶や地域の食を楽しめるカフェ「茶農家の店あすなろ」を開業。2023年には、岩屋川渓谷に絶叫吊り橋とジップラインを組み合わせた体験型観光施設「NIYOFLY(ニヨフラ)」を開業した。茶の生産・販売にとどまらず、飲食や観光体験へと事業を展開し、沢渡茶を入りに仁淀川町の魅力を広く発信している。

GUEST



四万十・自給農の里 代表
一般社団法人四万十アクティブスポーツ協会 代表理事
山内 嘉文氏

Sler、コンサルティングファーム、大手流通グループでIT・DXや業務改革に携わった後、高知県四万十町へ移住。現在は、平飼養鶏によるブランド卵「神果卵」の生産・販売と、企業の業務改革・DX支援を行うフリーランスコンサルタントとして活動。さらに、一般社団法人四万十アクティブスポーツ協会代表として「四万十清流アドベンチャーレース」を主催するなど、自然・食・スポーツを通じて地域資源の新たな価値創出と地域活性化に取り組んでいる。



コーディネーター
須藤 順

高知大学地域協働学部・教授
神山まるごと高専・准教授

お申し込み方法

＼下記いずれかのQRコードよりお願いいたします／

申し込み
専用フォーム



Peatix



主催 四万十町

運営 高知大学地域協働学部コミュニティデザイン研究室

お問い合わせ先

40010地域ビジネスCafé運営事務局

✉ 40010info@gmail.com

お問い合わせフォーム



● 四万十町にぎわい創出課(担当:友永)
☎ 0880-22-3281
✉ syoko-koyo-40010@town.shimanto.lg.jp